

高松っ子通信

高松小学校校長 岸 洋平
生徒指導主事 松田 金義

1. ろうかを歩こうで安全意識を！

7月は、「ろうかを歩こう」という生活目標のもと、全校で安全を意識して取り組んでいます。雨や高温のため校舎内で過ごすことが多いですが、歩くことを意識して過ごしている児童が多くいます。学校内で歩くという行動は、校外での生活にもつながります。例えば、周囲を見て、信号を渡る意識や安全に自転車を運転する意識などの向上です。これから、夏休みになり、子どもたちの自由時間が増え、行動範囲も広がっていきます。いつでも、どこでも、子ども自身が安全な行動をとれるように学校でも指導していきます。ぜひ、夏休みに入る前に、**交通ルールや身を守る行動について家族で話してください。**

2. メディアコントロール

前回の高松っ子通信でのアンケートの協力ありがとうございました。結果は以下のようになっています。(多数意見を載せたり、似た意見のものは合わせたりしてあります。)

	低学年	中学年	高学年
時間	30分～1時間	1～2時間	1～2時間
時刻	18時～20時まで	18～21時まで	21時まで
ルール	<ul style="list-style-type: none"> 宿題(準備)をしてから 人を傷つけるような暴力的な言葉を遣わない 家の人の側で見る はなれて見る 	<ul style="list-style-type: none"> 宿題(準備)をしてから 人を傷つけるような暴力的な言葉を遣わない ゲームはテレビに映す ケンカしたらゲーム中止 やめるとき速やかにやめる 外に持ち出さない 	<ul style="list-style-type: none"> 宿題(準備)をしてから みんなのいる部屋で行う イヤホンせず、家の人に音が聞こえるようにする 家族に声かけされたら、一度やめる はなれて見る コメント、いいねはしない

このように、高学年に向けて少しずつ時間が伸びたり、遅い時刻になってきたりしています。どの学年でも(家庭によって違いがありますが)やることをやってからという責任感を育てるルール、家の人の前でという他者意識を育てる・子どもを守るルールがあるようです。

中には、「宿題をしているとき、メディアは使用しない約束だったが、自分に都合のよいように(仕事で自宅にいないため)ルールを変えてしまったり、守れなかったりと反発することが増えた。思春期もあって素直になれない姿もあるが、小さなルールが数年後の自分につながるため、今を大事にするよう伝えている。」という意見もありました。子どもは成長するにつれ、友人関係を優先したり、自分の時間を大切にしたりするあまり、家族と決めたルールを守れなくなる場合もあります。ルールを守ることを目的とするのではなく、**(子どもが)どんな大人になりたいか、(親が)どんな大人になってほしいかという目標のためにルールを守れるようになってほしい**と思います。

夏休みに入る前に夏休みのきまりを配付します。子ども自身で〈夏休み中、ゲーム・インターネット・スマホなどを使うときに気をつけたいこと〉を書きますので、お子さんの立てた目標が守れるよう、声かけをお願いします。

いこう(150)
高小

